

寄附金の主な活用実績

令和6年5月時点

●令和5年度

・北陸新幹線機運醸成事業【使途①】

2024年3月16日に北陸新幹線芦原温泉駅が開業しました。開業効果を市内全域に波及させ、最大限引き出すため、様々な事業を推進するとともに、市内の機運醸成を図りました。



市内生徒らによる北陸新幹線入線歓迎セレモニー



北陸新幹線 歓迎パレード



年賀はがきで全国にPR



市内タクシー事業者向けおもてなし研修

・小学校一般経費（児童用机・椅子購入）【使途③】

およそ30年ぶりに市内小学校の児童用（4、5、6年生分）の机と椅子を更新しました。今後も、適切な教育環境を整備し、子どもの健やかな成長を支援します。



更新された机と椅子

・郷土歴史資料館経費（桑野遺跡出土品レプリカ作成）【使途⑦】

国指定重要文化財である桑野遺跡出土品のレプリカ作成のための資金をガバメントクラウドファンディングで募った結果、お陰様で目標額を達成し、41点の精巧なレプリカを作成することができました。今後は、体験教室や展示などで活用させていただきます。



ガバメントクラウドファンディング



活用イメージ

●令和4年度

・芦原温泉駅周辺整備事業【使途①】

北陸新幹線芦原温泉駅開業に向け、福井県の北の玄関口として魅力発信を行うため、芦原温泉駅西口賑わい施設「アフレア」を整備するとともに、市民や来訪者がともに集い、ともに賑わいを創出できるエリアとするため、駅周辺の整備を行いました。



JR 芦原温泉駅西口賑わい施設「アフレア」



「アフレア」内 観光案内所

・道の駅「蓮如の里あわら」整備事業【使途⑥】

日本海や北潟湖などの豊かな自然や吉崎御坊跡などの歴史文化、丘陵地で採れる農作物など、様々な資源に恵まれた市北部エリア。これらの魅力を最大限発信する地域活性化の拠点として、市初となる道の駅を整備しました。



道の駅「蓮如の里あわら」



令和5年4月のオープン日の様子

●令和3年度

・地域と進める体験推進事業【使途⑦】

小中学校の児童と生徒が、地域の人と関わりながらふるさとに誇りと愛着をもてるように、また、積極的に主体性をもって課題を解決できるように、ふるさと教育を行っています。



地元の祭りでの清掃活動



昔ながらの方法でしめ縄作り体験



地元の和菓子屋に教わりながら
和菓子作り体験

●令和2年度～

・教育振興経費（食農教育書籍購入）【使途⑦】

市内の小学生を対象とした、食農教育のための冊子を購入しています。わかりやすい誌面で、児童たちは命や自然、食べ物、そして農業の大切さを楽しく学んでいます。

●令和元年度

・小学校施設整備事業（金津小学校プール改築工事）【使途③】

老朽化が著しく、地盤沈下も見られた旧プールを取り壊し、新しいプールを整備しました。コロナ禍でのプール開き（令和2年7月）でしたが、児童たちはとても楽しそうに元気よく泳いでいました。



安全祈願



新しくなったプール

●平成 22 年度～

・市民活動サポート事業【使途⑦】

市内で活動する団体による、地域の活性化やまちづくりを目的とした活動を支援しています。令和5年度は、駅近の河川公園での賑わい創出や地元の農産物を使った商品開発、子育てしやすい環境づくりに取り組む団体などに補助金を交付しました。



金津まちなか創成会
(竹田川河川公園でのカヤック体験)



Fukui Favolic
(地元農産物を使ったレシピ開発)



Cheers
(親子向けイベント開催)

あわら市 創造戦略部

市民協働課 ふるさと納税推進室

電話：0776-73-8003（平日 8:30～17:15）

メール：kyoudo@city.awara.lg.jp